



6月 急変時の看護



いつでも、どこでも起こりうる急変、患者の命を守るためにとても大切な技術です。今日は急変の一連の流れと急変時の観察のポイント・記録を学びました。



患者さんの急変発見！
心臓マッサージが必要です。
背板を入れて開始します。



心臓マッサージ開始、応援
チームも集まりました。



気管内挿管も無事に済みまし
た。固定位置も大丈夫です



患者さんの一命を救出する事
ができました。お疲れ様でした。